

うえはたのりひろ

自民党・神戸市会議員



経歴：昭和 62 (1987) 年生。31歳。甲南中学校・甲南高等学校 卒業 (甲南高等学校同窓会幹事・神戸甲南会会員)、慶應義塾大学総合政策学部 卒業 (151 三田会代表幹事)。日本マクドナルド (株) 本社人事本部入社、鎌倉市議会議員 25 歳全国最年少当選。神戸市会議員 29 歳最年少当選、経済港湾委員会副委員長、都市防災委員会委員等。神戸市中央卸売市場業務運営協議会委員、生活協同組合コープこうべ総代。
資格：全身性障がい者ガイドヘルパー、知的障がい者ガイドヘルパー。

神戸市の産業活性化の為、 国防産業の輸出緩和を外務省に要請！

ご存知の通り、神戸市には川崎重工業や三菱重工、神戸製鋼所、新明和工業など、日本が世界に誇る国防産業企業が存在し、産業の活性化は、神戸経済にとっても重要です。しかしながら、国防産業の課題は、規制の関係から需要の大半は日本の自衛隊のみであり、米国や欧州の国防産業に比較し、需要が小さく、技術の維持はもちろん、技術の更なる進歩を目指すならば、更なる需要の拡大、つまり海外輸出が必要です。もちろん、どこに売っても良いというわけではありません。北朝鮮や韓国のように、日本の主権を侵害する国は当然、除外しなくてはなりません。法治国家であり、自由と民主主義という人類普遍の価値観が共有出来る国家であることが大前提です。そこで日本の周辺諸国で唯一の親日国家である台湾が、その相手国として最適であると判断しました。そこで昨年7月、友人である台湾国防部の全軍のトップを務める中華民国(台湾)李喜明参謀総長とアポイントメントをとり、直接、神戸市の企業の製品を採用するよう要望し、台湾としても前向きな姿勢を頂くとともに、日本政府側の規制緩和が求められました。



▲李喜明 軍参謀総長に要望



▲佐藤正久外務副大臣に要請

帰国後、直ちに外務副大臣と面談し、国防産業の活性化を求める要望書を提出し、具体的に台湾を相手国として提案しました。佐藤副大臣は産業の規制緩和の必要性に同意をし、今後の協力を約束しました。更に10月には、台湾の外交部の招待を受け、訪台し、これにあわせて再度、李喜明参謀総長、国防部幹部とのランチミーティングを実施。その後、李参謀総長から国防大臣をご紹介も受けました。米国・台湾間の商談が進む中、日本にとっても絶好のチャンスです。現在、日本政府は、国防産業の規制緩和を行っております。私は神戸市会議員として、国防産業の活性化は、神戸市民にとっても大きな恩恵があることを確信し、台湾は勿論、米国、オーストラリア、インド、シンガポールなども視野に今後も取り組んで参ります。



▲李喜明 軍参謀総長に報告



▲左からうえはた、李参謀総長、敵 国防大臣

神戸市の

外国人生活保護費

総額59億円の廃止を求めます！

うへはたのりひろは、外国人生活保護の廃止を求めています。これは、本来、生活保護法の保護対象は、日本国民のみに限られています。しかしながら、厚生省が戦後に発出した昭和28年の通知を根拠に全国で莫大な税金が投じられています。神戸市では、外国人の生活保護について年間59億円もの血税が投じられています。この実態を受け、うへはたは、本来、外国人が困窮した場合には、その者の母国の大使館や総領事館が保護すべきであると考え、神戸市にきちんと母国大使館に連絡をするように要請していました。

中国政府による中国人の生活保護を神戸市に押しつけた事実が明らかに！

そして、昨年、中国人が生活保護の申請に来た為、神戸市は、近畿圏を所管する中国総領事館に連絡をしたところ、中国政府には、自国民を保護する制度はないから、神戸市で保護を求める旨の文書が一枚かえてきたのです。中国ほどの大国が普段は、日本に対してあらゆる圧力をかけている中、中国人の保護について中国政府自身が放棄し、日本の自治体である神戸市に丸投げなんて、断じて許容できることではありません。すべては日本国民である神戸市民の皆様の血税なのです。



▲中国総領事館が中国人の保護を拒否した文書



▲一般質問で外国人生活保護廃止を求める



▲久元市長に対して予算要望を申し入れる

私が主張し、平成31年予算の自由民主党神戸市議員団の要望に「外国人生活保護の廃止を視野に通知の見直しを求めるよう国に働きかけること」が組み込まれました。これは必要な区別であり、優先順位の問題です。外国人を保護する責任は、その者の母国政府・大使館であり、私達の神戸市が優先すべきことは、日本国民である神戸市民の子育て支援や介護福祉、医療であります。公の場で質問を行い、外国人生活保護の見直し・廃止を主張している議員は神戸市議員では私うへはたのりひろが唯一です。引き続き、他の政令指定都市や自治体とも連携して、取り組んで参りますので神戸市民の皆様のご賛同をお願いします。

市民の皆様からのご相談、ご意見お待ちしております。

子育て教育、進学、地域の課題、企業支援、神戸市議員としてご相談承ります。

TEL 050-3632-3492

FAX 078-330-0239

E-mail uehata.kobe@gmail.com

LINEでもお気軽にご連絡を！



神戸市議員



岡田ゆうじ

市議員団市政報告

真剣勝負！神戸再生宣言！

- 【岡田ゆうじプロフィール】 ●1978年6月25日生まれ
- 慶應義塾大学法学部卒、慶應義塾大学大学院法学研究科修士課程修了
 - 国会議員政策担当秘書資格試験に合格 ●参議院議員末松信介政策担当秘書
 - 2017年10月神戸市議員補欠選挙にて27,279票を得て初当選

2019.4 No.15 渋滞のまち垂水

私達の垂水区は、よく「坂のまち」「海辺のまち」などと言われますが、何よりも「渋滞のまち」でもあります。前者は自然の地形によるものですが、後者は政策の失敗によるものです。特に高丸インターは、垂水区の生活において最も重要な、垂水区の「心臓」部分である非常に重要な箇所でありながら、常に深刻な渋滞状態となっており、パトカーや救急車ですら迂回せざるを得ない状況です。

平成31年度予算が掲げる「市民の生命と財産を守るインフラ」実現のため、私は議会で何度も何度もしつこく、この箇所の拡幅工事を要望して参りました。当局もついに根負けし、平成31年度予算で、高丸インターの東側に当たる、NEXCOの土地を用地買収し、一部2車線になる拡幅工事が行なわれることが決まりました。今年の夏頃から、工事に着手します。



ここ10年ぐらい進捗がなかった念願の拡幅工事に、平成31年度予算で手がつけられたという事は、歴史的な前進であると自負しております。

しかし、これは根本的な工事ではありません。2期目の工事として西側にも拡幅し、完全2車線化しないことには、渋滞の抜本的な解消には至りません。

引き続き当局と連携取りながら、垂水区民の生活にとって最も重要な本件について、しっかりと取り組んで参ります。

拡幅工事の予定図（赤字部分）
垂水区にとって欠かさざる重要工事
予算をしっかりと獲得できました

高丸インター・商大筋の渋滞問題について



高丸インターは、非常に特殊な形をしている。垂水区の生活において最も重要な、垂水区の「心臓」部分であるのみならず、神戸市西部地域の主要結節地点として、神戸の中心部と明石以西を結ぶ非常に重要な箇所である。しかしこの地点の渋滞のせいで、パトカーや救急車も垂水に行くにも迂回せざるを得ない。

さらに、新たに小児科救急機能を備えた総合病院が商大筋にできるため、1日も早く渋滞が解消されなければ、予算説明書の冒頭で挙げていただいた「市民の生命と財産を守るインフラ」は実現できない。平成31年度予算では、高丸インターの東側に当たる、NEXCOの土地を用地買収し、2車線にするということだが、1車線のままの所がある。全て2車線にするため、西側の用地買収も含め、検討すべきである。現状について、伺いたい。

岡田委員ご指摘のとおり、高丸インター周辺の渋滞については、特に朝夕のラッシュ時に渋滞していることは認識している。

来年度は東側に拡幅し、北行き車線をできるだけ2車線化するよう事業を進めていく予定である。元々は西側に拡幅した方が線形としては良かったが、当時用地交渉が難航したため、現在は、東側を拡幅することで、星陵台中学校前から高丸インターの間の80mのうち、7割程度を2車線化し、一定の効果があると考えている。現在の予定としては、平成31年夏ごろまでに用地買収を完了し、速やかに工事に着手していきたい。

また、残りの区間の北行き2車線を完結するには、西側の用地買収を行い、拡幅する必要があるが、これは第2期工事と考えている。現計画の東側の拡幅により北行き2車線化が一定完了するため、交通状況を把握した上で実施していきたいと考えているが、西側の用地交渉についても引き続き進めていきたい。



前回2月13日の常任委員会でも私は同様の提案をしたが、その時は当局は一体何を考えているのか、不安になる答弁であった。しかし今日の局長の適格な答弁で、だいぶ理解が深まったのではないかと思います。「第2期」という言葉を使っていた。また今回、根本的ではないとはいえ、念願の拡幅を実施してもらえるということで、10年ぐらい進捗がなかったところを平成31年度予算で手がつけられたという事は、歴史的に大変素晴らしいことだと思っている。

しかし、これは根本的ではないため、これを1期工事として、2期目の工事が必要であり、1期で終わるわけにはいかない。

改良を行わなければ、垂水区民はなかなか垂水駅に行けない。垂水区民にとって致命的な箇所であるため、今、当局が徐々に問題を認識して、取り組んでいる姿勢を示していただいたことを大変有難く思う。今後できることは何かを考えながら、着実に進めていただきたい。



「垂水区で長生きして良かった」と思える街にしたい

神戸市会議員 垂水区 岡田ゆうじ 事務所 〒655-0044 神戸市垂水区舞子坂3丁目18-20
TEL: 090-9107-0622 / FAX: 078-785-5172

岡田ゆうじ
ホームページ
www.okadayuji.net
mail@okadayuji.net



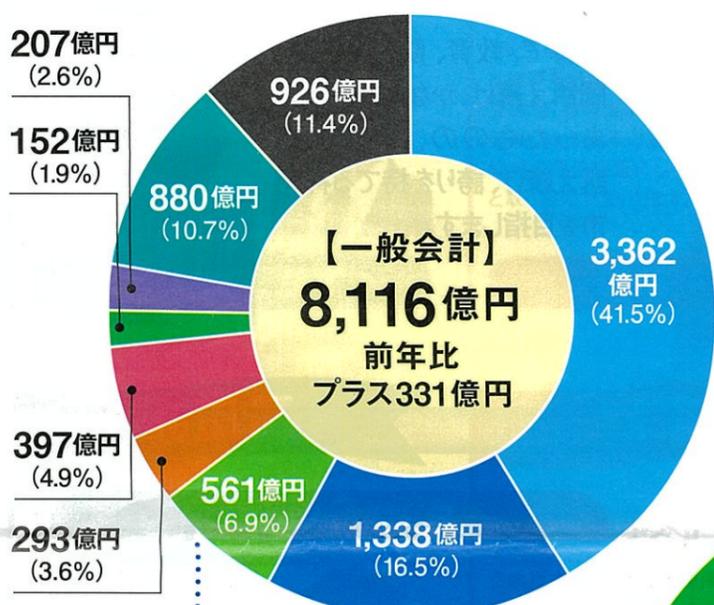


適正な予算執行を前提に 31年度予算を承認しました

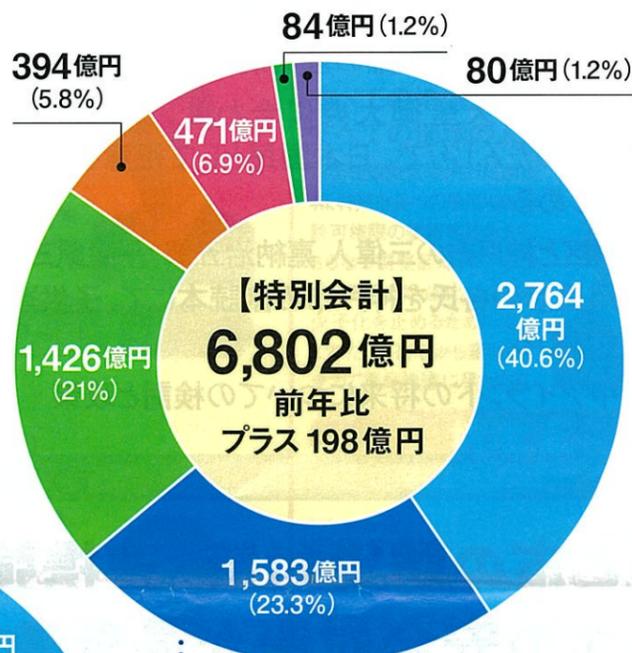
平成31年度予算においても健全な財政運営を求め、プライマリーバランスの黒字(212億円)を確保しました。市民一人当たり市債残高は約71万円で、政令指定都市20市の平均76万円を下回り、12位となっています。私たちは、引き続き行財政改革を進めるよう求めてまいります。

予算総額 1兆7,999億円

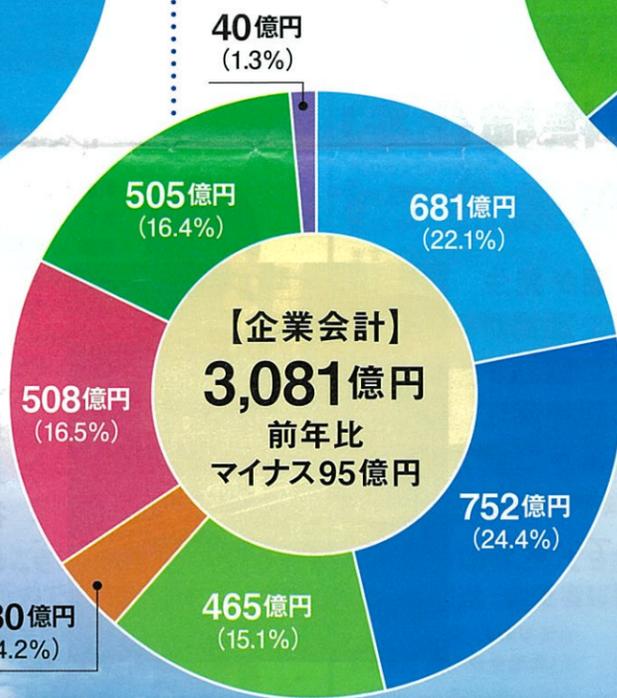
前年比
プラス433億円



- 下水道事業
- 港湾事業
- 新都市整備事業
- 自動車事業
- 高速鉄道事業
- 水道事業
- 工業用水道事業



- 公債費
- 国民健康保険事業費
- 介護保険事業費
- 後期高齢者医療事業費
- 市営住宅事業費
- 市街地再開発事業費
- その他
 - 市場事業費 39億円
 - 農業集落排水事業費 16億円
 - 食肉センター事業費 10億円
 - 駐車場事業費 10億円
 - 農業共済事業費 3億円
 - 母子父子寡婦福祉資金貸付事業費 2億円



- 子ども・お年寄りなどの福祉に
- 教育・文化に
- 環境・衛生
- 住宅・まちづくりに
- 道路・公園に
- 産業の振興に
- 消防・救急に
- 区役所などの運営
- 市債の返済に



私たちは全市的な課題に向き合いながら各区の発展にも全力で取り組んでいます!



自由民主党神戸市会議員団 TEL.078-322-5846

Liberal Democratic Party of KOBE HPアドレス <http://www.jimin-kobe.com/>



〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5番1号

東灘区 について

東灘区の施策を
お伝えします。



東灘区の花 梅

私の政策化

- ①防災対策「住吉川、石屋川、高橋川の氾濫防止」「山麓の山くずれ防止」の最大強化
- ②新甲南病院を市東部の基幹病院への完遂
- ③5月1日の天皇御大典に合わせ、史上最大の45基のだんじりで、日本国民として祝意を世界に知らしめる
- ④東灘区と神戸市の三偉人 嘉納治五郎、平生釦三郎、賀川豊彦の各氏を神戸市の副読本にて、子供達に知らしめる
- ⑤六甲アイランドの将来についての検討と政策



安井 としひこ

初心を忘れず、
経験をいかし実行します。

子育て、教育、防災と40年間訴え続け、かなりの進展はあったものの、これからも訴え続け、誇りを持てる神戸市を目指します。



県と市の防災対策、連携強化を！ 最大の安全対策が最低条件です。

昨年9月の台風21号では、想定外の高潮が発生して、東灘区に甚大な被害をもたらしました。連携が進んだ県市協調ですが、非常時対応に多くの課題が明らかになりました。写真は高潮に襲われる阪神深江の北側、鳴尾御影線の様子です。こういう事が二度と起こらないように尽力します。私のホームページでは膝上まで水が来た様子を動画で公開しています。是非ご覧下さい。

www.nagase-takeshi.net/



長瀬 たけし

つないでふやす市民満足！
県と市の架け橋になります！

平成25年の初当選から2期6年、企業建設委員会委員長、総務財政委員会副委員長などに就任、昨年は自民党神戸市議員団の政調会長を務めました。この経験を活かして、東灘区の市民満足をふやします。



真面目に生きる人々が報われる神戸。 生活保護の適正化を前進！

平成31年度の予算では、生活保護費が792億円計上。その内、生活保護者の医療費は379億円と生活保護予算の大半を占めています。本当に必要でないにも関わらず、頻繁に受診する者もいることから、医療費の一部自己負担を提案し、神戸市は、医療費の一部自己負担の導入に向けて、平成31年度、取り組んでいくことを確約しました。又、1200件近い不正受給が告発もされていないことから厳しい措置を執り撲滅を実現します。



うへはた のりひろ

甲南学園 創立者の言葉「常二備へヨ」
をモットーに頑張ります！

最年少議員として、命と財産を守る防災・未来を担う子供への投資を最優先に行動します！そして、市職員労働組合の腐敗を浄化し、生活保護の医療費自己負担を導入、不正受給の撲滅を実現します。



私たちは全市的な課題に向き合いながら各区の発展にも全力で取り組んでいます!



**自由民主党
神戸市議員団
の紹介**

中央区

海と山に恵まれた中央区!
地元育ちだから住み易い中央区を!

生田中・神戸高・早稲田大卒。総合商社で海外4カ国に駐在。インテリア販売業を経て神戸市議2期目。国際都市神戸・商業エリアと居住地がコンパクトにまとまった中央区の魅力を引き出します。



河南 ただかず
かわなみ

長田区

若者に選ばれるまち実現のため若者に魅力的な企業に選ばれるまち神戸を目指します

快速電車JR新長田駅停車実現にめどをつけ、長田区の空き地空き家問題の解決に取り組めます。他都市に先駆けて認知症に優しいまち神戸を実現するための条例や待機児童ゼロ実現に向けての取り組みが着実に実施に移されます。



北山 順一

元気で住み良い神戸・長田へ
初心忘れず直球勝負!

市内でもっとも少子高齢化の進む長田区ですが、交流人口を増やす取り組みや、駅周辺環境整備、空き家対策等の政策を提言してきました。働く女性として、母としての目線を活かしていきます!



平井 真千子

文教子ども委員会の副委員長をしています!

私はPTA会長や地域の役職をしていた経験から、子供たちの環境が大きく変わってきたと危惧しています。親が、地域が、しっかりと子供を見守り、育み、育てている環境の整備を訴えてまいります。



かわべ 宣宏

垂水区

より良い神戸・垂水へ
目標にダッシュ!

震災後24年が経過し、徐々に新しい神戸を創造する時代になっています。まだまだ若い私としましては、もっともっと仕事をさせていただけなくてはなりません。今後も皆様様の思いを受けとめて、責任ある市政を目指して参ります。



しらくに 高太郎

「神戸で長生きして良かった」と実感していただけるまちづくりを

「長生きはリスク」ではなく「長生きして良かった」となる神戸を目指して、人口減少対策、教育拡充、漁業の発展、社会資本の整備等、地域の政治課題にしっかりと取り組んでまいります。



岡田 ゆうじ

須磨区

正々堂々
いつも真っすぐ!!

自由民主党神戸市議員団一丸となって、「チェックオフ廃止条例」を可決し、異常な労使癒着を断ち切りました。私が中心になって復活作戦を展開中の「須磨浦普賢象桜」の植樹式を2月2日に行いました。



安達 和彦

ありがとうございます!新しい時代へ
抜群の実行力で働きます!

【実現します】多井畑東町にバス路線。離宮公園で蜂蜜を収穫。横尾・健康地蔵への階段に手すり。高倉台にコインパーキング。ゴミステーションの立ち番は行政で! 地下鉄妙法寺駅リファール側スロープを改修し混雑を解消。



むらの 誠一

北区

政策実現力で
神戸の未来創造に貢献

神戸は震災復興に一区切りをつけ未来を創造する段階に入りました。これまでの経験と人脈を活かし「逞しい神戸」実現に貢献して参ります。



坊 やすなが

広域からコミュニティ交通まで、
交通施策に全力投球!

神戸の人口減少対策、産業活性化の鍵は交通アクセスです。公共交通網の利便性確保から道路渋滞対策に取り組めます。また、ゴルフツーリズムなどの観光施策から障害者の親なきあと対策まで広く取り組めます。



五島 だいすけ
ごとう

北区で初めての
自民党女性議員です。

北区連合婦人会前会長、保護司、前農業委員、社会福祉法人理事長として、女性ならではの視点で、地域の皆さんの暮らしに寄り添った施策とその実現に努めています。「有言実行」が信条。



植中 雅子

兵庫区

神戸市議員として9期34年間
今期で引退・後継者に託します

歴史ある兵庫・人情味豊かな兵庫で神戸市議員として頑張ってきました。これからもこの兵庫の街を安心・安全で活力ある街として取り組んでいただけるよう若い清新な人に託し活躍を期待します。



平野 昌司

神戸市発祥の地である兵庫の復権目指します
私、守屋隆司は現場主義で区内歩いて廻ります

兵庫区内で空家・空地が増え続けています。国の空家特措法を受けて空家・空地条例が制定されました。危険空家の解消を進め更には使える空家を他の方に貸すか売却かを促し空地も含めてご近所さんにご迷惑掛けないよう適切な管理を促していかなくてはなりません。



守屋 隆司

灘区

経済の活性化・教育福祉の充実
持続可能な都市を目指して

教育福祉を充実させるためには、人口減少時代において、無駄の削減とともに安定的な税収が欠かせません。既存産業の活性化に加え新たな産業の創出、観光振興による交流人口の増加を目指します。



吉田 健吾

西区

すべての地域、
すべての地域の人のために尽くす。

市街化調整区域内の規制緩和、神戸市長への農用地転用許可権限の委譲等踏まえて、さらなる調整区域内の活性化、若者の定住化の促進と少子化を止めるために全力である。初心から変わらず全力で農業推進に尽力する。



坊池 正

目指すのは
「安心して元気な神戸のまち」

25年の車椅子生活を生かして、障がいや病気を抱える人たちの支援を、全ての市民の安心につなげていきます。また女性として、子育て支援や教育環境の向上等にも、引き続き取り組んでいきます。



山口 由美

笑顔溢れ光り輝く
神戸の未来を切り拓く!

西神中央駅前の基盤整備を進め、神戸ワイナリーの観光拠点としての検討や近隣市との連携を図ることで西部地域における拠点都市を目指し、笑顔溢れ光り輝く神戸の未来を切り拓いて参ります。



佐藤 公彦

西区育ち! いつまでも
住みたいまちを目指します。

子育て、教育、環境、福祉など、日本最強のニュータウンを守るために頑張っております。また農業の6次産業化や、改正都市公園法を利用した活性化策を提案し、潤いのある「ふるさと西区」を目指してまいります。



山下 てんせい



自由民主党
神戸市会
議員団

活動だより

神戸の未来を拓くために、
全力で活動してきました。

神戸経済を伸ばす様々な施策の展開

昨年、神戸医療産業都市推進機構理事長の本庶佑先生がノーベル生理学・医学賞を受賞されたことを契機に、より一層の医療産業都市の推進を図るとともに、シリコンバレー拠点の設置により、海外企業の誘致や起業家支援が更に力強く後押しされます。また、イン



バウンド対策、商店街・市場の活性化など、様々な施策が展開されていきます。また、観光産業については六甲山・摩耶山の活性化、須磨海浜水族園の再整備、クルーズ船誘致の強化など、具体策も取り組みにより国内外からの観光客の増加が期待されます。

健康・安全を守る～高齢者や障害者への支援～

「神戸市認知症の人にやさしいまちづくり条例」の制定により、全国初の認知症対策「神戸モデル」が推進されています。本年1月からは「診断助成制度」がスタートし、4月からは「事故救済制度」もスタートします。その他にもGPSの貸与など認知症の人にやさしい施策

が展開されていきます。また、深刻な人材不足に悩まされている介護人材確保に向けた住宅手当補助やキャリアアップ支援などが新設されます。この他、健康増進のために「健康ポイント制度」や「フレイル予防ポイント制度」も新たに運用されます。

認知症診断

65歳以上の神戸市民 **無料**

- インターネットでの申し込み(制度の詳細)
神戸市 認知症診断 検索 <https://kobe-ninchisho.jp/>
- 電話での申し込み
神戸市総合コールセンター TEL 078-333-3330
(年中無休 9:00～21:00)

新たな保育定員の確保・子育て環境の充実

待機児童の解消や多様な保育ニーズに対応するため、様々なタイプの保育施設が新設されます。マイカーで送っていきそのまま駐車して電車で通勤できるパーク&ライド型保育所や、交通利便性の高い駅にステーションを整備して、専用車両で保育所へ子どもを送迎



する保育送迎ステーションなど、新たな施設が整備されます。その他にも、大規模遊具の設置された子どもの遊び場拠点、区役所内に子育て支援拠点、岡場駅前に「こべっこあそびひろば」の整備など、子育て環境の充実が図られます。



坊池 正 山口 由美 佐藤 公彦 山下 てんせい 坊 やすなが 五島 だいすけ 植中 雅子 安井 としひこ 長瀬 たけし ういはたのりひろ



しらくに 高太郎 岡田 ゆうじ 安達 和彦 むらの 誠一 北山 順一 平井 真千子 かわべ 宣宏 平野 昌司 守屋 隆司 河南 ただかず 吉田 健吾

自由民主党神戸市議員団

http://www.jimin-kobe.com

発行 No0106-MO
神戸市中央区加納町
6丁目5-1
電話 078-331-8181 内線 7060

自由民主党神戸市議員団 兵庫区支部
神戸市議員

守屋隆司

moriya@jimin-kobe.com

神戸市中央区加納町6丁目5-1
電話 078-331-8181

市政報告 (兵庫区版)

市政報告会のご案内

前略 日頃よりのご指導ご支援に心より感謝申し上げます。

第19回統一地方選挙では大変お世話になりました。心よりお礼申し上げます。兵庫区役所新庁舎の完成も目前であります又神戸空港の運用時間延長・増便、葬蓮道の整備、こべっこランドの兵庫への移設等についてご報告させて頂きたく下記の日程で市政報告会を開催させていただきます。是非ご出席の程、お願い申し上げます。 感謝

神戸市議員 守屋隆司

自由民主党神戸市議員団兵庫区第2支部

記

日時) 令和元年6月29日(土曜日)

午後2時～3時

会場) 兵庫公会堂 第2・第3集会所

兵庫区役所地下1階です (兵庫区荒田町1丁目)

	氏名	〒	住所	TEL
1				
2				
3				

 FAXでお申し込みくださいますようお願い申し上げます。

FAX 078-512-5723

ご不明な点は守屋隆司事務所までご連絡お願いいたします。

☎078-512-5722 ・ ☎080-6173-9737

相談・問い合わせ先

自由民主党神戸市議員団 兵庫区第2支部

神戸市議員 **守屋隆司**

〒652-0032 神戸市兵庫区荒田町1-7-12 ☎078-512-5722
TEL(078)512-5722 Eメール moriya@jimin-kobe.com

〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1
TEL(078)331-8181

神戸市議員
西区選出4期目

山口由美



VOL 33

情熱市政 NEWS

発行：自由民主党神戸市議員団 神戸市中央区加納町6丁目5-1 TEL.078-322-5846

4期目の任期がスタート。
引き続き、着実に
仕事をしていきます！



4期目の議員バッジをいただきました。

初議会の前に、議場ミニコンサートが開かれました。



議席の変更がありました。



詳しくは中面をご覧ください

ご挨拶

お世話になっております。山口由美です。

夏の近づきを感じる今日このごろですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。私は無事に4期目のスタートを切ることができてホッとした半面、全国各地で安心安全を脅かす事件や事故、地震などの災害の情報を見聞きし、心が落ち着かない日々です。今年度は都市防災委員会に所属することとなりましたので、災害対応等についてしっかりと勉強していきたいと思っております。

春の選挙の時にいただいた区民の皆様からのご意見やご要望もしっかりと頭に入れつつ、皆様のご期待にお応えできるように、着実に仕事をしていきます。引き続き、ご指導のほどよろしく願いいたします。

- 1980 岐阜県岐阜市に生まれる
- 1994 事故により車椅子生活となる
以後、講演活動・車椅子陸上を始める
- 2001 トレーニング環境を求めて神戸市に単身転居
- 2002 愛知学院大学文学部心理学科卒業
車椅子陸上において日本代表入りを果たす
フェスピック・ブサン大会にて金メダル獲得
- 2004 パラリンピック・アテネ大会出場

2006 ワールドカップ(英)にて銀メダル獲得
現役引退

- 2007 神戸市議員選挙にて初当選
- 2011 神戸市議員 2期目当選
- 2015 神戸市議員 3期目当選
- 2016 福祉環境委員長、政調会長を拝命(1年間)
- 2017 未来都市創造に関する特別委員会 委員長を拝命
- 2019 神戸市議員 4期目当選



ご意見・ご感想は…

山口由美市政事務所 TEL/FAX 078-777-6933
E-mail.yamaguchi@yumiguma.com



HPもご覧ください

<http://www.yumiguma.com/>

ゆみま日記 ブログ更新中!



山口由美 4期目に取り組んでいること

力強

2021年度中に供用予定

Topics 1 地下鉄駅周辺の活性化

A 西神中央駅

区役所の移転をきっかけにして
さらに居心地のよい、動きやすいエリアに!!

- 区役所
- 新庁舎の設計が進行中
- 新庁舎と周辺施設を結ぶ「ひろばデッキ」のデザイン公募中
- プレんティ新立体駐車場建設中(完成後に既存駐車場解体。その跡地に新庁舎建設)



- 駅周辺
- プレんティ広場リニューアル 地域検討会 設置予定(7月頃)
- 乳幼児一時預かり施設 設置検討中
- 駅から区役所等施設への動線検討中
- 文化・芸術ホール等整備事業公募中(今年度秋頃決定)
- 官民連携による既存住宅の流通に向けた協議会 設置予定



西区新庁舎完成イメージ (デザイン等については変更の可能性あり)

駅周辺の活性化を、西区の元気につなげていきたいです。西神南駅・学園都市駅についても地元の意見を聞きながら、しっかりと取り組みます!

山口

B 伊川谷駅

にぎわいづくりの試行的な
取り組みを経て暮らしが楽しく、
地元がうるおうエリアに!!



今年度も「モヨリ」実施予定!

平成31年3月開催の「モヨリ」の様子

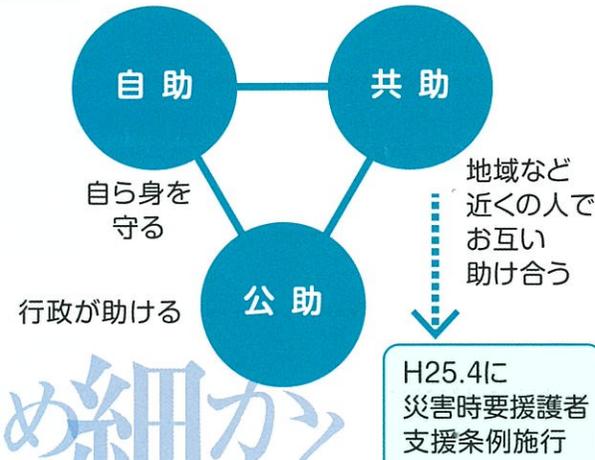
さらに こんなことにも取り組んでいます

- 農村の活性化と農業振興
 - 農業従事者や農村の方と懇談中!
- スポーツ振興
 - 2021年世界パラ陸上神戸開催内定!!
- 障がい者雇用・就労
 - 障害者雇用促進法改正! 短時間をはじめ、多様な働き方推進中!
- 中央卸売市場の今後について
 - 市場法改正による条例改正について勉強中
- 市営住宅のあり方
 - 第3次市営住宅マネジメント計画策定に向けて勉強中

Topics 2 災害時要援護者支援

避難に支援が必要な方にも安心を!!

A 自助・共助・公助のバランス



きめ細かく

来年は阪神・淡路大震災から25年の節目の年です。昨年の豪雨災害時の課題等を教訓に、当事者、地域、行政、議会、それぞれの力を結集して神戸ならではの要援護者支援を見出していきたいです。

山口

現在、神戸市では… 災害時要援護者支援のあり方検討会開催中

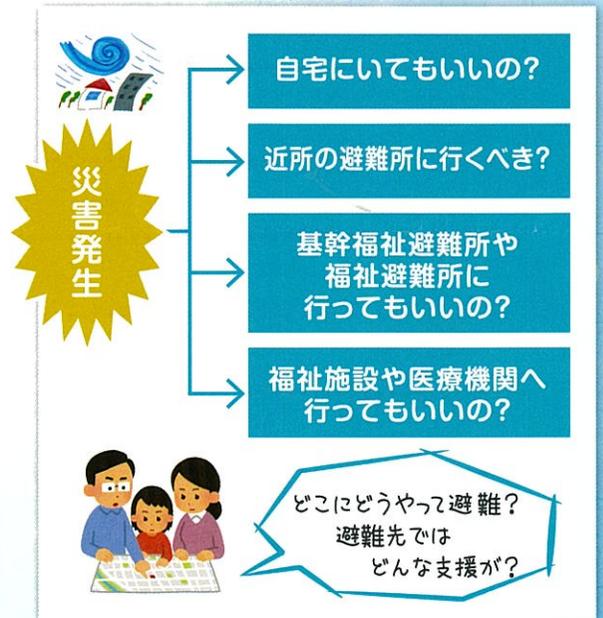


さらに こんなことにも取り組んでいます

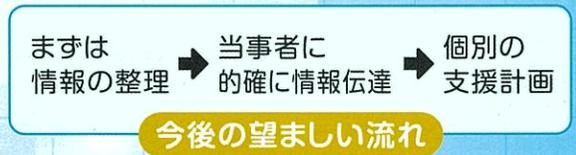
- 地域内での移動支援
 - 現在、区内2地区でコミュニティバス導入検討
- 救急医療・終末期医療のあり方
 - 神戸市医師会の方針を参考に、ACP(アドバンス・ケア・プランニング)について勉強中
- 障がい児者福祉
 - 障がい児の療育・障がい者のグループホームや入所施設等の充実にも取り組みます!



B 避難行動・避難所の機能の整理



どこにどうやって避難? 避難先ではどんな支援が?





山口由美、または市政への、 ご意見をお聞かせください。



「地下鉄駅周辺の活性化」について関心はありますか YES ・ NO
 「災害時要援護者支援」について関心はありますか YES ・ NO

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

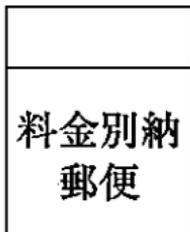
.....

.....

差しつかえなければご記入ください。無記名でも結構です。(※郵便物をご希望の方は必ずご記入ください。)

<small>な まえ</small> お名前		様 ありがとうございます。	
<small>じゅうしょ</small> 〒 ご住所			
<small>でん わ</small> お電話	山口由美からの 郵便物を	<small>※いずれかに○をつけてください。</small> 希望する 希望しない	
メールアドレス			

郵便はがき



と

神戸市会議員



しらくに こうたろう **高太郎**

しらくに高太郎事務所

〒655-0013 神戸市垂水区福田2丁目3-16

TEL 078-704-6060 FAX078-709-5252

発行 自由民主党神戸市会議員団

〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1

TEL 078-322-5846 FAX078-322-6164

皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また平素からのご支援とご指導に心より感謝申し上げます。

さて、四月の市会議員選挙にて三期目の当選をさせていただき、六月十一日より任期開始となりました。今年度は、常任委員会は福祉環境委員会委員、特別委員会は外郭団体に関する特別委員会委員長、神戸市都市計画審議会委員、また会派では政調会長をお受けすることになりました。

早速、神戸経済の活性化を目指すべく企業誘致の働きかけ、垂水駅周辺道路の環境整備や垂水中央東地区再開発事業の推進、渋滞対策や道路改良、塩屋商店街での防犯灯設置や日々の皆様からのご相談対応、また垂水駅東口バリアフリー化へ向けての活動や福祉人材確保の取り組み、塾代助成を含む子供達への学習支援やいじめの根絶等々、より良い神戸・垂水の実現に向けてまだまだ取り組まなければならぬ課題は、山積しています。

これら一つひとつの課題が着実に実現されるよう、これまで皆様に鍛えていただいた貴重な経験を力にかえて、市政に取り組む決意です。

今後ともよろしくご指導賜りますようお願い申し上げます、市政報告に代えさせていただきます。

自由民主党 神戸市会議員 しらくに 高太郎

神戸市会議員



岡田ゆうじ

市会議員団市政報告

真剣勝負！神戸再生宣言！

【岡田ゆうじプロフィール】 ●1978年6月25日生まれ
●慶應義塾大学法学部卒、慶應義塾大学大学院法学研究科修士課程修了
●国会議員政策担当秘書資格試験に合格 ●参議院議員末松信介政策担当秘書
●2017年選挙にて27,279票を得て初当選（現在2期目）

2019.7 No.16 誰が為の市営住宅

今年の8月1日より、神戸市の市営住宅の入居資格が一部改正され、これまで「親子」「夫婦」世帯のみ入居が認められていたのを、「祖父母と孫」「おじと甥」など3親等内からなる世帯まで認められることになりました。

この改正に至るきっかけは約半年前。昨年11月、おばあちゃんの介護をされている女性の市民の方からの入居のご相談から始まりました。しかし神戸市では「1親等ルール」なるものがあり、2親等の介護同居は認めておらず、その方も、締切日直前に当局から「祖母と孫との入居は認めないので養子縁組でもしなさい」と書類を突き返され、入居ができませんでした。

その後、私は当局に「一体何の法規、何の条例を根拠にそんなルールを勝手に決めているのか」と照会。神戸市営住宅条例の第5条には、「公営住宅の入居者資格」として、(1) 神戸市内居住又は勤務、(2) 同居中、又は同居予定の親族、(3) 一定金額以下の独立生計、(4) 明確に住宅に困窮、(5) 非暴力団員、の5つがあるのみです。

昨年12月6日の神戸市会本会議で、私は副市長へ直談判を行い、その結果、今年の8月から入居資格が緩和されることになりました（裏面参照）。

市営住宅がより市民の皆様にとって身近な存在となるよう、今後も取り組んで参ります。



市民のための市営住宅でなければなりません

市営住宅の入居条件について



先日、市民の方から、市営住宅の入居に関する御相談を受けました。おばあちゃんの介護をされているお孫さんの女性から、市営住宅に入りたいと、介護をしなくちゃいけないけど、住宅にちょっと困難ができたと。

申し込み手順を御説明して早速申し込まれたんでありますが、締め切り日直前になって当局から、祖母と孫との——おばあちゃんとお孫さんとの同所入居は認められない、書類が返ってきたんです。もしどうしても入りたければ、養子縁組でもしてきなさいと。

その状況を私なりに想像すると、本当にいたたまれないという言葉では表現できないような、そんな気持ちになりました。その方もこれからどうしていったらいいんだろうと、悲痛な涙声で私に御報告をくださるわけでありました。

お孫さんがおばあちゃんの介護をする、これがどれだけ大変なことか、当局の皆さんも御承知のはずであります。当局の言い分では、要は1親等ルールのようなものがあって、夫婦や親子の市営住宅の入居は認めるけども、2親等になったら、もう介護同居は認めないと言うんです。一体、何の条例を根拠にそのルールを勝手に決めているのか。

お孫さんが祖母の介護をするケース、姪御さんが介護するケース、甥御さんが介護をするケース、いろいろ家庭のあり方は多様であります。みんなやむにやまれぬ事情で、そういうことをしておられるんであります。

広く市民に門戸が開かれた市営住宅の入居条件に、これから見直していくべきではないか、その検討を始めていただきたいと思うわけでありましたが、当局の見解をお伺いをしたいと思います。

少子・高齢化や核家族化の進展により、家庭のあり方が多様化してきていることは認識しているところでございます。例えば、岡田議員が御指摘のような、孫が祖父母の介護を行う世帯の増加なども考えられ、こういった点は本市としても課題として認識するところでございます。

したがって、公営住宅のセーフティーネットとしての機能に鑑み、入居者資格の見直しについて検討を行ってまいりたいと思います。



「市民のための市営住宅」を市民とともに

神戸市会議員 垂水区 岡田ゆうじ

〒655-0044 神戸市垂水区舞子坂 3-18-20
TEL: 090-9107-0622 / FAX: 078-785-5172

岡田ゆうじ
ホームページ
mail@okadayu.ji.net
www.okadayu.ji.net



自民党神戸市議団

垂水区担当：岡田ゆうじ



無料法律生活相談会

とき 9月21日(土) 午後1時半～4時半

ところ 垂水勤労市民センター多目的ホール (レバンテ2番館3階)

垂水区にお住まいの方に、日々の生活の中でのお困り事、行政に関する要望、地域の課題、子育ての悩み、相続、遺言、成年後見、離婚、借金の問題、交通事故、損害賠償、民事事件、登記、税務会計、開業、土地登記、境界トラブルなど、あらゆる問題について、プロの専門家が無料でご相談に応じます。

生活
行政
地域
子育て

裁判

紛争

法律全般



神戸マリン総合法律事務所
西口 竜司 弁護士

登記

民事



阿部司法書士事務所
阿部 太良 司法書士

税務

開業



三原清之税理士事務所
三原 清之 税理士

遺言

相続



田村行政書士事務所
田村 実貴雄 特定行政書士

不動産

境界



県土地家屋調査士会副会長
三嶋 裕之 土地家屋調査士



神戸市会議員 **岡田ゆうじ**

※ 予約不要ですが、予約の方を優先しますので、必要に応じて裏面の予約用紙にご記入の上、ご送信下さい。

無料法律生活相談会

参加ご予約シート

- ・ご希望の時間帯、連絡先、ご相談内容等を記載の上、下記FAX宛先までお送り下さい。
- ・当日、このシートをお持ち下さい。

日時：9月21日(土) 午後1時半～4時半

第1希望 時 分～ 第2希望 時 分～

(フリガナ) お名前				
ご住所	〒			
生年月日	年	月	日	性別 男・女
TEL ()	—	FAX ()	—	
メールアドレス	@			
ご相談されたい内容 (分かる範囲で詳しく)				

自民党神戸市議団 神戸市会議員 岡田ゆうじ事務所
〒655-0044 神戸市垂水区舞子坂3丁目18-20 TEL: 090-9107-0622

FAX番号 **078-785-5172**

(メールでのご連絡は mail@okadayuji.net 迄)